

ま ち の 話 題

町の話題を紹介しています。皆さんの身近な情報をご連絡ください。

■連絡先
総務課企画財政グループ
(広報担当)
電話 25-2131
FAX 25-3571

kysomu@town.kiyosato.hokkaido.jp

岩佐道雄さんと垂石定一さんが 弓道北海道代表として大活躍

岩佐道雄さん(上斜里南)と垂石定一さん(羽衣町南)が弓道北海道代表選手として全国大会に出場し、それぞれ優秀な成績を残しました。



岩佐さんは9月6日から北見市で行われた「ねりんピック北海道・札幌2009弓道交流大会」の北海道チームの選手として出場。強豪ぞろいのトーナメントを勝ち抜き団体戦で全国第3位と輝かしい成績を残しました。垂石さんは、8月30日に青森県で行われた「東北北海道対抗弓道大会」に出場。日頃の鍛練の成果をいかんなく発揮し、5位入賞を果たしました。

「子ども農園」を通じた実践活動に感謝状を贈呈

去る10月26日、長年にわたる「子ども農園」を通じた農業体験や食育活動のボランティア活動実践の功績により、村上吉立さん(羽衣町南)に対して町長より感謝状が贈呈されました。

村上さんは、「子ども農園」の活動を支える高齢者ボランティアグループの中心的な会員の一人として、温室ハウスでのトマトやいちご栽培などを担当され、多くの子どもたちが農業や土に触れる喜びを伝えるとともに、幼児と高齢者の体験的な交流に献身的に尽力されてきました。

村上さんは、「これからも健康がゆるす限り、ボランティアの仲間とともに今年、新たに植えるりんごなどの果樹の管理など子ども農園に協力していきたい」と語ってくれました。



塩澤三奈子さんを教育委員会委員に任命

9月定例町議会での選任の同意を経て、塩澤三奈子さん(水元町第2)が清里町教育委員会委員に任命され、10月1日に橋場町長より任命書が手渡されました。

塩澤さんは、平成14年9月に同委員に就任されて以来の再任となり、任期は平成21年10月から平成25年9月までの4年間となっています。



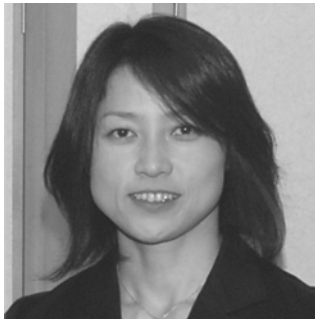
「きよさとセミナー」開催

9月29日、全国各地の地域づくりに関わり、昨年行われた「ガーデンアイランド北海道2008 in きよさとフォーラム」でコーディネーターもつとめた鈴木輝隆氏(江戸川大学教授)を招いて、「おしゃれ感のあるまちづくりが清里ブランドを創造する」をテーマに講座が行われました。



講座では、地域の住民がどのように自然や風土、特産品などの地域資源を生かしたまちづくりをしているのか、具体的事例を交えた全国各地の実践方法が語られ、参加者は熱心に耳を傾けていました。セミナーは、次回は11月11日に開催されます。

2010年2月12日からカナダ・バンクーバーで行われる冬季オリンピック大会への出場を目指す清里町出身選手の今シーズンの活躍お伝えします。



岡崎 朋美 選手

1998年長野五輪スピードスケート女子500m銅メダリスト。昨シーズンは500mの自己ベストを更新するなど、女子短距離界のリーダー的な存在で、5度目の五輪を目指す。

10月23日から長野市で行われた全日本距離別選手権に出場。得意の500mでは1本目2本目ともに38秒台をマークしともに2位。1,000mでも2位に入賞し、シーズン序盤上々の滑り出しとなり、W杯前半戦の日本代表に選出されました。

■W杯前半戦の日程

- ベルリン大会 (11月6日～8日)
- ハーマル大会 (11月21日～22日)
- ヘレンベーン大会 (11月13日～15日)
- カルガリー大会 (12月4日～6日)
- ソルトレイクシティ大会 (12月11日～13日)



秋の景色と味覚を満喫「紅葉ウォーキング」「パスタランド野菜市」

10月12日に「清里パノラマの丘コース」、10月17日に「札幌牧場の丘コース」で、秋の景色を楽しむ清里町ウォーキング同好会主催のウォーキングイベントが行われました。

参加者は、途中で足を止め、色づき始めた木々や斜里岳を眺めるなど、思い思いに秋の気配を感じながらそれぞれのペースでウォーキングを楽しみ、ゴール後は温泉で汗を流し、心と体のリフレッシュができた一日となりました。

また、10月17日と18日にはパスタランド道の駅前で恒例となった野菜市が行われウォーキング参加者や町内外から多数のお客さんが清里の秋の味覚を堪能しました。



清里保育所でお遊戯会が行われました

10月18日、清里保育所でお遊戯会が行われ、この日のためにたくさん練習してきた子どもたちは、保護者などが見まもるなか、歌や踊りなど元気いっぱいに発表しました。



日本赤十字社より「博愛号」が寄贈されました

災害時の救護活動のため、日本赤十字社から清里町に「博愛号」が配置されることになり、10月に本町に寄贈されました。

今回は、全道で15台が寄贈されましたが、この車両は災害救護車として福祉行政のために有効に活用されます。

第22回東京清里会総会 が行われました

10月24日、東京都内で会員76名の皆さんが参加するなか、第22回目となる東京清里会（会長 湯浅 忠さん）の総会が行われました。町からは櫛引副町長や二俣教育委員長をはじめ産業経済団体の代表者が出席。総会では最近の清里町の様子やまちづくりの話に、ふるさとを懐かしむとともに、新しいまちづくりに対する期待の声が多く聞かれました。

また、毎年清里町で合宿を行っている東京大学陸上部の寺田秋夫監督と竹俣直道新主将も出席し、10月17日に東京都内行われた箱根駅伝予選会での結果報告や清里会メンバーへの応援のお礼と後援会設立に対する感謝の言葉が述べられました。



清里小児童が介護老人保健施設に車いすを寄贈

10月13日、清里小学校の児童が介護老人保健施設きよさとに車椅子を寄贈しました。これは、8月に清里小の児童がJRC（青少年赤十字）活動の一環として行った、古新聞や古雑誌、空き瓶や空き缶などを回収するリサイクル活動の収益金により購入されたものです。

この日は、活動にあたった清里小JRC委員会の児童を代表して佐々木秀章くんから「清里小学校のみんながリサイクル活動をして購入した車椅子ですので使ってください」と施設の入所者に直接手渡されました。贈られた車椅子は、低床タイプのもので、施設に入所する方々の介助に有効活用されます。



斜網地区道民芸術祭開催

10月10日、11日の両日、斜網地区5市町村の文化を愛好される方々の作品展示や、舞台発表などを行う斜網地区道民芸術祭が開催されました。



展示部門では、陶芸やお花、書道などの素晴らしい作品が展示され訪れた方の目を楽しませていました。また、舞台発表では大正琴の演奏や華やかな舞踏などが披露され、来場者からは盛んな声援と拍手が送られていました。

斜里岳山麓・げんきの森と遊ぼう

9月27日、斜里岳山小屋「清岳荘」周辺で、観光協会などが主催した「斜里岳山麓・げんきの森と遊ぼう」の催しが行われました。



この日は晴天に恵まれ、高さ約20メートルの木に登るツリーイング体験や、清岳荘周辺の原生林を周遊するウォーキング、ジャズバンドの演奏会が行われ、参加者は、斜里岳山麓に広がる雄大な自然を肌で感じながら楽しい一日を過ごしました。